

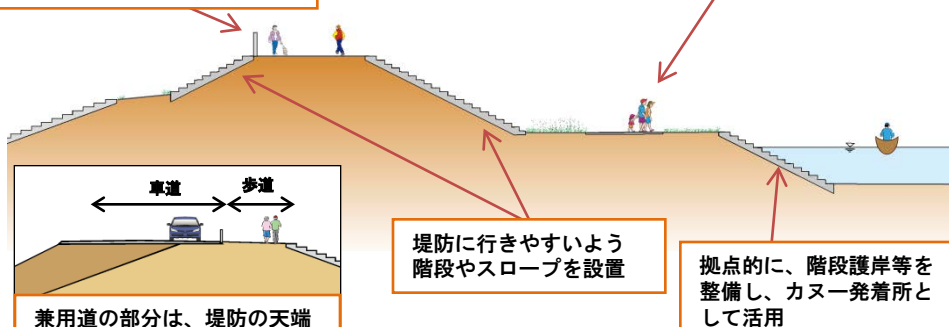
# ルート⑥『旧北上川左岸上流』

開放的な空間の中でスポーツと学びを誘うプロムナード  
「スポーツと学びのルート」

## ルートイメージ

距離標を設置して現在位置がわかり、また歩く目安となるよう配慮

広い河川敷の中を散策できる散策路（フットパス）を整備



堤防に行きやすいよう階段やスロープを設置

拠点的に、階段護岸等を整備し、カヌー発着所として活用

兼用道の部分は、堤防の天端を拡幅し、歩車道分離・ガードレール設置で安全性を確保

※堤防はイメージであり確定したものではありません。

- 石巻専修大学では漕艇部やカヌー部の利用のため浮き桟橋を設置、サークル活動が行われており、大学構内には約650本もの桜が植えられており、隠れた桜の名所になっていることから周辺施設と連携したアクセス性を確保する。



川沿いにある石巻専修大学の漕艇



旧北上川の浮き桟橋とカヌー利用

## 利 活 用 方 策

- 総合運動公園を出発点とし、開放的な空間の中で風を切って走るマラソン大会や、親子ウォークラリー等のイベントを検討



ウォークラリーのイメージ



マラソン大会のイメージ



カヌー教室イメージ

- 石巻専修大学と連携しカヌーや大学構内の桜並木の利活用方を検討。
- カヌー発着所を活用した、カヌー教室や水辺・川と親しむイベント等の開催を検討。



距離標のイメージ

- 石巻の既存の散策路や堤防上では散歩やウォーキングを楽しんでいる方を多く見かける。そのため、散策時の目安となる距離標等を設置したり、休憩施設や親水空間へ行きやすい工夫を整備し、住民の憩いの場を創出する。



河川清掃イメージ

- 水辺の緑を創出・管理するため、町内会等により水辺愛護会（仮称）を結成し、河川清掃や植栽管理を推進。

- 子どもたちが水辺を散策しながら旧北上川や水辺の環境などを学べるよう検討（散策イベントや看板など）
- プロムナードの移動を容易にするため、安全性を確保しサイクリングロードとしても活用する（レンタサイクルの発着所を整備）

# その他

- ①第1回で示したプロムナードの各種サイン計画の検討は、今後、具体的な整備に向けて検討していく。
- ②プロムナード計画見直し案の中で、緊急時の避難に関する情報（使用道路、避難先の想定等）、想定すべき避難動線、必要な施設、活用出来る施設等、考え方を検討する。
- ③人々の滞留、散策、サイクリング等、形態の異なる利用について、相互の安全が確保できる運営も課題。

# 「現計画」におけるプロムナードルート及び拠点

いしのまき水辺の緑のプロムナード計画  
ルート及び拠点(5ルート8拠点)

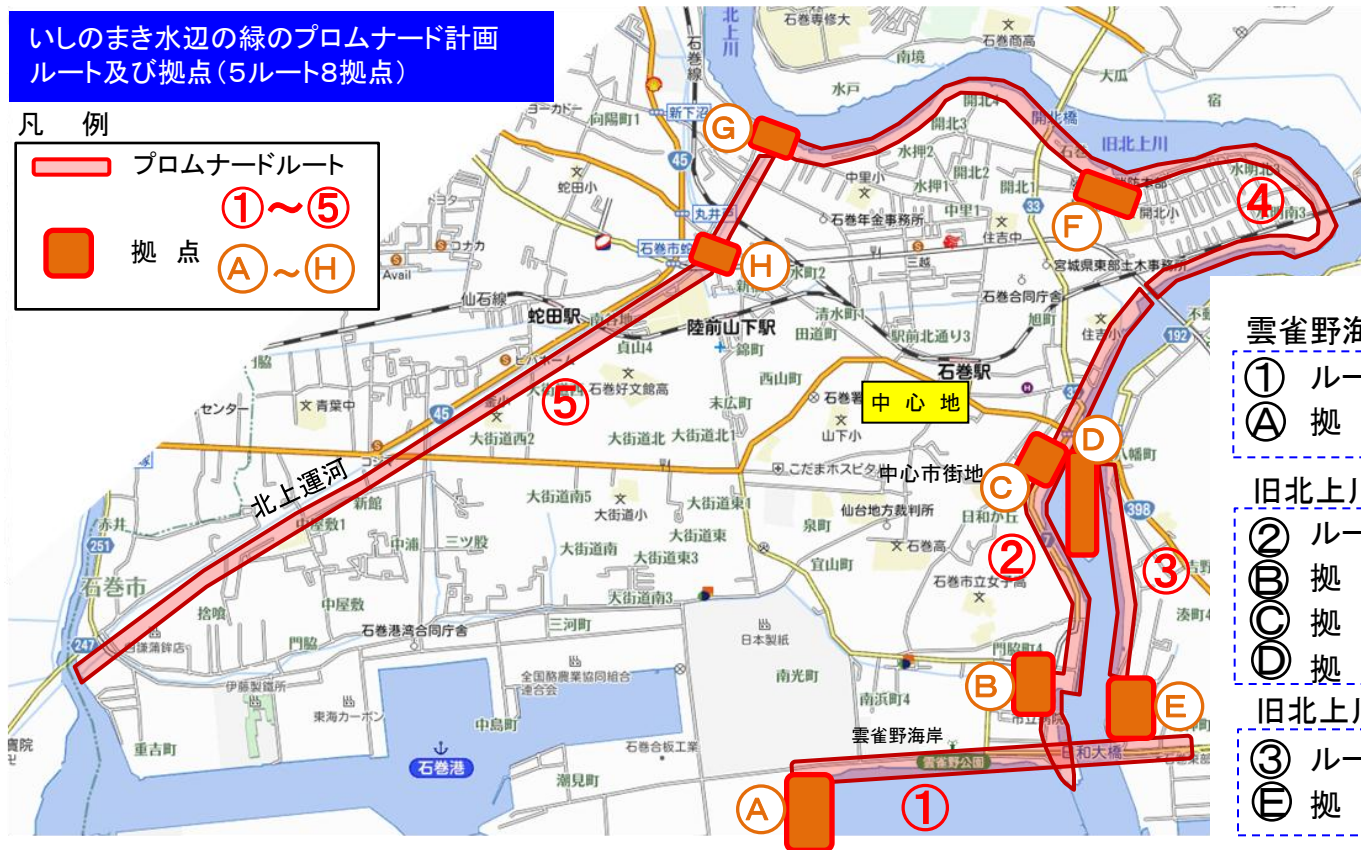
凡 例

プロムナードルート

①～⑤

拠点

A～H



ルート及び拠点一覧

※ブロック別に整理(破線でブロックを整理)

雲雀野海岸(日和大橋を含む)

- ① ルート「雲雀野海岸・日和大橋」
- A 拠点「石巻港臨港緑地」

旧北上川右岸下流(河口～門脇～住吉)

- ② ルート「旧北上川右岸下流」
- B 拠点「文化センターと離島航路待合所」
- C 拠点「旧丸光ビル周辺」
- D 拠点「中瀬・内海橋」

旧北上川左岸(川口～湊～八幡)

- ③ ルート「旧北上川左岸」
- E 拠点「ヤマニシ造船所跡地」

旧北上川右岸上流(水明～大橋～運河交流館)

- ④ ルート「旧北上川右岸上流」
- F 拠点「大橋地区」

北北上運河(石井閘門～釜閘門)

- ⑤ ルート「北北上運河」
- G 拠点「運河交流館」
- H 拠点「水と緑と子供たちの広場」

# 「見直し案」におけるプロムナードルート及び拠点

いしのまき水辺の緑のプロムナード見直し計画案  
 ルート及び拠点(6ルート6拠点)

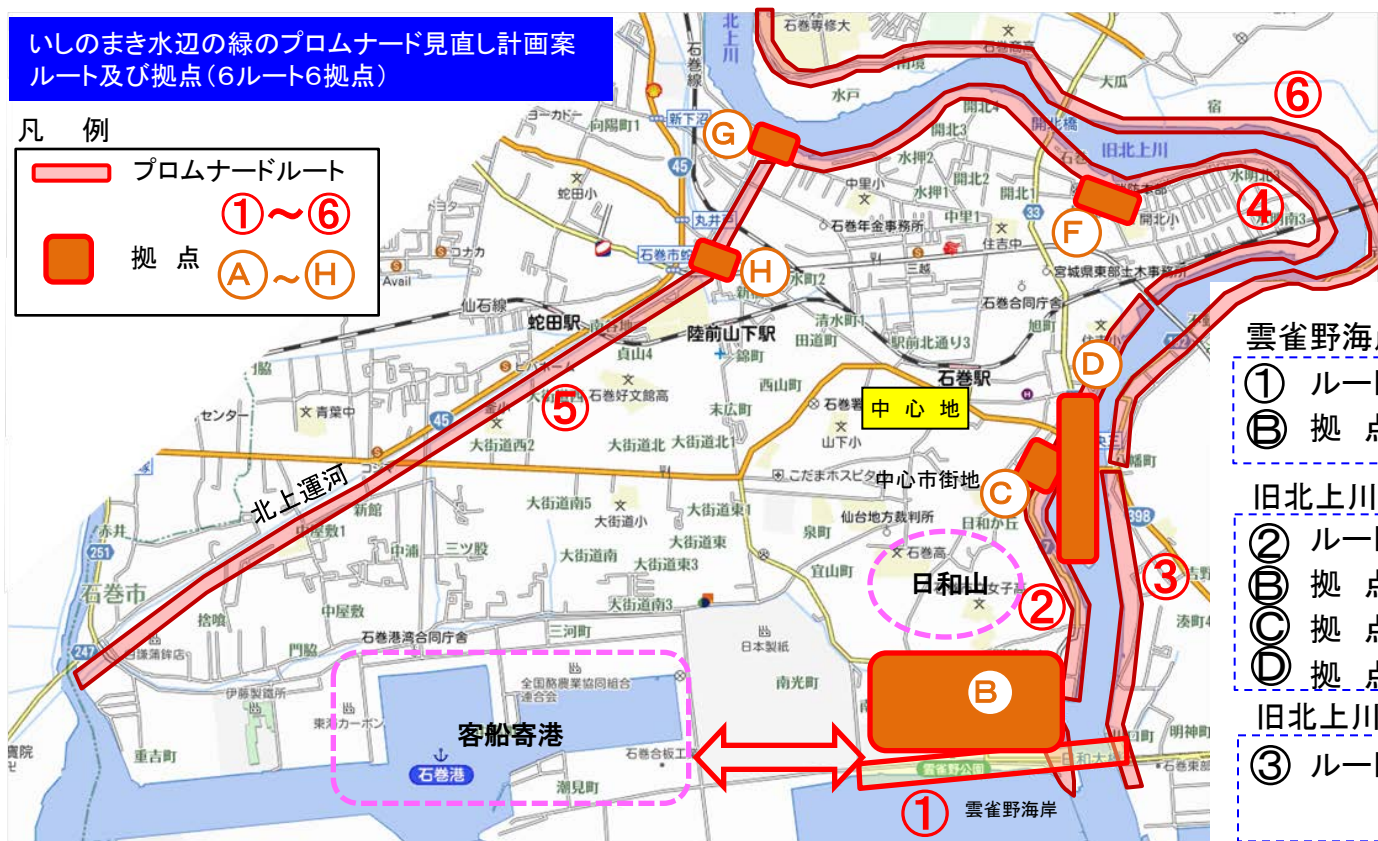
凡 例

プロムナードルート

①～⑥

拠点

A～H



ルート及び拠点一覧

※ブロック別に整理(破線でブロックを整理)

雲雀野海岸(日和大橋を含む)

- ① ルート「雲雀野海岸・日和大橋」
- ② 拠点「祈念公園と水上交通拠点」

旧北上川右岸下流(河口～門脇～住吉)

- ② ルート「旧北上川右岸下流」
- ③ 拠点「祈念公園と水上交通拠点」
- ④ 拠点「観光と賑わい」
- ⑤ 拠点「中瀬・住吉公園」

旧北上川左岸(川口～湊～八幡)

- ③ ルート「旧北上川左岸」

旧北上川右岸上流(水明～大橋～運河交流館)

- ④ ルート「旧北上川右岸上流」
- ⑥ 拠点「大橋地区」

北北上運河(石井閘門～釜閘門)

- ⑤ ルート「北北上運河」
- ⑦ 拠点「運河交流館」
- ⑧ 拠点「水と緑と子供たちの広場」

旧北上川左岸上流(八幡～石巻専修大)

- ⑥ ルート「旧北上川左岸上流」 **新設**

見直し

# (参考) 第1回懇談会の主な意見

(事務局まとめ)

項目	第1回懇談会意見概要	検討にあたっての配慮など
中瀬の親水性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・両岸に出来る大きな堤防は防災上必要であり、水辺との距離が出来るのは仕方が無いが、中瀬は逆に親水性を持たせた空間として整備する。</li> <li>・中瀬は、観光客や市民が水辺に親しむところとして整備を考えていく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・中瀬は水辺に近づける貴重な空間であることから、観光客や市民が水辺に親しむことの出来る空間としての整備</li> </ul>
中瀬の拠点性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・津波により喪失した石巻市の歴史や文化をシンボリックに体験したり、市民がそこで共有したり学べるものを集約出来ればと思う。</li> <li>・ワークショップ等で自分たちの歴史を改めて学んだり感じたりしながら、精神的な復興という面で、シンボリックな歴史文化を保存・活用するような空間として構想できないか。</li> <li>・C地区の丸光ビルの所は商業的な施設として構想があるので、中瀬は川を挟んで向かい合い、石巻の趣のある空間として前のプラン以上に構想していくのはどうだろうか。</li> <li>・観光という観点ではワンストップサービスがよい。かまぼこ工場等、石巻の産業を全部集める。そこに来れば石巻の産業が全てわかるというものを作ってもらいたいと前から思っていた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石巻市の歴史・文化を学習・体験できる空間としての整備</li> <li>・ワークショップ等で市民自らが歴史・文化を学びながら活用していく空間創出の方策</li> <li>・観光の視点から、石巻の産業が全てわかるような空間の創出</li> </ul>
中瀬の植栽	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔は中瀬の桜が凄く綺麗だった。周辺を何らかの植栽で囲むような中瀬になったらよいのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の中瀬を思い出すような、植栽(桜堤等)の整備</li> </ul>
水辺の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・堤防の水辺に親しむ場所がずっと同じ幅になっているので、例えば、プロムナードとするためにもう少し変化をもたせ、あるところにふくらみを持たせる等の提案がこの会で欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水辺に少し変化を持たせたプロムナード・散策路の整備</li> </ul>
景観	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川を活かすためには両岸の景観を考えなくてはいけない。</li> <li>・新しい石巻港としての景観をどのように考えるのか、我々市民サイドでしっかり考え作っていく必要がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい石巻港(湊)としての景観検討</li> </ul>
堤防の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・7.2mの堤防だと海も川も見えない。もっと広くしたり狭くしたり工夫が必要である。</li> <li>・石巻の植生を考えながら、堤防を緑豊かにするというのもあってよいのではないか。防災の視点からも植栽は大事。プロムナード計画ならそこに色々な変化をつけて散策ができるという所があってもよい。</li> <li>・石巻のサツキやツツジを植えたり、変化をもたせながらやるとおもしろい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・石巻にあった植種を踏まえた堤防への植栽とプロムナードの変化の工夫</li> </ul>
堤防の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・散策路だけでなく、サイクリングロードも兼ね備えてどこでも乗り降りできるようにすればもっと利活用されるのではないか。</li> <li>・中瀬の活用に加えて、両岸の堤防の活用も大切にしたい。この辺りも懇談会の中で話しをして欲しい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロムナードのサイクリングロードとしての活用</li> <li>・堤防の利活用の方策検討</li> </ul>

# (参考) 第1回懇談会の主な意見

(事務局まとめ)

項目	第1回懇談会意見概要	検討にあたっての配慮など
石巻の港	<ul style="list-style-type: none"> <li>石巻は港で栄えた所であり、港のイメージが無くなるのはと心配している。中瀬だけに集約するのではなく、中瀬と湊、周りも結びつけて考えていくのがよい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中瀬を中心に周辺を結びつけるような、石巻の港のイメージの再構築</li> </ul>
全体的な計画の考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>両岸を含めて全地域が大きな石巻湊の公園だ、という意識で、そこに持っている歴史や文化や産業などを活かしたまちづくりをしていくことが、この町の再生に、石巻が故郷になりえるようなまちづくりにつながるのではないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>全域を公園のイメージとしてとらえ、歴史・文化・産業を活かしたまちづくり</li> </ul>
計画の見直しの必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>見直ししていかなければならないのは当然のことである。</li> <li>基本的に前の計画の良いところ、実現可能なところは積極的に実現に向けて進め、それ以外の場所をどうするのかを議論していくことでよいと思う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存のプロムナード計画の骨格を継承した見直し検討</li> </ul>
拠点・公園の作り方	<ul style="list-style-type: none"> <li>官主導で物事を進めると長続きしないのではないかと。市民が一緒に関わって公園をイメージしていく必要がある。ジオパーク構想やエコミュージアム構想という方法もある。拠点として公園をつくることも含めて、市民と一緒にやっていくということが大前提だと思ふ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民参加型による公園の構想検討</li> </ul>
文化センターと市立病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>あの場所こそ高い建物が必要だと思ふ。鎮魂の場として、津波の色々なことを想像できるようなセンターにならないかと。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>既存建物を活用した避難機能、メモリアル機能の検討</li> </ul>
堤防のイメージ	<ul style="list-style-type: none"> <li>7.2mの堤防を実感できる場所や、先行して整備している場所があれば案内してほしい。</li> <li>7.2mの堤防の高さは想像がつかない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>現地で堤防の大きさを実感出来る方法を検討</li> </ul>
北北上運河の松	<ul style="list-style-type: none"> <li>北北上運河は松並木が立ちかかれしており、今後の取り扱い・対応をどうするのかこの場の意見を踏まえてしっかり検討していきたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>北北上運河の松並木の今後の扱いを検討</li> </ul>